

ネイティブボバイン L-アルギナーゼ

Cat. No. NATE-0379

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アルギナーゼ (EC 3.5.3.1、アルギニンアミジナーゼ、カナバナーゼ、L-アルギナーゼ、アルギニントランスアミジナーゼ) は、マンガンを含む酵素です。この酵素によって触媒される反応は次の通りです: アルギニン + H₂O → オルニチン + 尿素。これは尿素回路の最終酵素です。すべての生命のドメインに普遍的に存在します。

別名 アルギナーゼ; アルギニンアミジナーゼ; カナバナーゼ; L-アルギナーゼ; アルギニントランスアミジナーゼ; EC 3.5.3.1

製品情報

種	ウシ
由来	牛肝
形態	粉末
EC番号	EC 3.5.3.1
CAS登録番号	9000-96-8
純度	タンパク質 > 70 % バイウレット法による
代謝経路	アメーバ症、保存された生物システム; アミノ酸の生合成、特定の生物システム; 代謝、特定の生物システム
機能	アルギナーゼ活性; 金属イオン結合
単位定義	1ユニットは、pH 9.5および37°Cで1.0μモルのL-アルギニンの加水分解を1分あたり引き起こします。

保管・発送情報

保存方法 -20°C